



モスクワ日本人学校

学校だより No. 8

Japanese School in Moscow 7月16日

しらかば

モスクワ日本人学校
校長 岡本 高一

力を伸ばして2学期を迎える

校長 岡本 高一

1学期が終業日を迎えます。1学期の大きな学校行事、入学式、小中修学旅行、運動会もすべて実施でき、数日の学級閉鎖はありましたが、学習も1学期の予定は全学年で実施できました。児童数は98名でスタートし、現在は104名と6名増えました。コロナ禍での教育活動は依然と続いています。その中で全ての児童・生徒が力を伸ばして夏休みを迎えることができたことは、学校としても何より良かったと考えています。

皆様ご承知のように、日本人学校は、文部科学大臣から、国内の小学校、中学校と同等の教育課程を有する旨の認定を受けており、日本人学校中学部卒業者は、国内の高等学校の入学資格を、有します。教育課程は、原則的に国内の学習指導要領に基づき、教科書も国内で使用されているものが用いられています。また、認定を受けることで国内より教員の派遣を文部科学省、外務省が行っています。現在、モスクワ日本人学校にも日本全国から14名の派遣教員が現地採用の教職員と力を合わせてその職務にあたっています。そのため、教育内容の中心は、学習指導要領に示された『学力』の定着です。また、日本の学校と同じように学力を中心に、教科以外の活動も充実させることで、「未来を拓く確かな力を身に付けた児童生徒の育成」を学校目標として掲げています。加えて、ロシアで暮らすことを一つのアドバンテージと考え、国際感覚豊かなグローバル人材の育成を目指しています。2学期も1学期同様、日本人学校の役割が果たせるように教育活動行っていく予定です。

現在は10月2日（土）に行われる学習発表会の会場の諸手続きを大使館のご協力もいただきながら進めたり、教員が会場に足を運んで環境を確認し、指導内容を考え始めたりしています。保護者の皆様に、児童・生徒の素晴らしいパフォーマンスを観ていただけるように準備を進めています。ご期待いただければと思います。

児童・生徒の力を、2学期も継続して高めていくために、1学期同様、保護者の皆様と連携させていただければと考えています。どうぞよろしくお願ひします。

夏休みには、日本に一時帰国されるご家庭もあります。また、ロシア各地へのご旅行なども計画されているとお聞きしています。ロシア国内の新型コロナウイルスの感染状況は予断を許さない状況にあります。お子様、保護者の皆様におかれましても健康にご留意されて、有意義な夏休みになることを願っております。



各ご担当の皆様のご協力、ありがとうございました

毎週金曜日のお弁当の1学期ご担当の皆様、お世話になりました。学校の休校が金曜日に1日あり返金も発生し、ご対応いただきました。また、モス日グッズのご担当の皆様には、運動会で紅白のTシャツを着たモス日伝統の光景が、2年振りに復活しました。学校へ足を何度も運んでいただき、注文した物が届くようご配慮いただきました。更に英検、漢検担当の方にも円滑な検定にご協力いただきました。運動会当日は、未就学児競技の担当や各PTA行事の調整にご尽力いただいたPTA役員の皆様、その他にも学校運営にご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

8, 9月行事予定

- | | |
|-----------|----------------|
| 8月23日(月) | 転入生説明会 |
| 24日(火) | 2学期始業式 |
| 9月1日(水) | 学校運営委員会 |
| 8日(水) | 中学部オンライン授業参観 |
| 9日(木) | 小456年オンライン授業参観 |
| 10日(金) | 小123年オンライン授業参観 |
| 13日(月) | 中学部中間テスト |
| 14日(火) | 第2回情報伝達訓練 |
| 28日(火) | 学習発表会予行 |
| ※10月2日(土) | 学習発表会 |

【9月の授業参観】

※ 現在新型コロナウイルスの再感染が予断を許さない状況にあります。教室内に児童・生徒と保護者の皆様が同時に入ることでの密は避けられない状況にあります。

現段階では、9月の授業参観をオンラインで実施する予定でいます。



【 教員もお勉強 】

教員もお互いに授業を見合い指導方法改善の勉強をしています。

7月は中学部1年、阿部教諭の数学の授業を参観しました。

授業参観後教員が協議会を行い、次の指導に生かしていける話し合いをもちました。